

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	紫波・稗貫衛生処理組合事務事業			事業コード	1355
担当課等	所属名	環境部 廃棄物対策課		担当係名	
	課長名	千葉 良高	担当者名	土橋 和也	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	環境との共生	コード 6	施策	生活環境の保全	コード 1
	基本事業	環境衛生の確保	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 4款 2項 1目 一部事務組合負担金(003-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒ (開始年度 平成4年度～)		
事務事業の概要	盛岡市(都南地域)、矢巾町、紫波町及び花巻市で構成する紫波、稗貫衛生処理組合(一部事務組合)に対し、構成市として負担金を納入するとともに、構成市町と組合の事業運営について協議し、都南地域のし尿及び浄化槽汚泥の適正処理を図る。					
根拠法令等	地方自治法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(第4条)、紫波、稗貫衛生処理組合格約					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
紫波、稗貫衛生処理組合は昭和40年2月に、旧都南村、紫波町、矢巾町、旧大迫町及び旧石鳥谷町のし尿等の処理を行うために設立された一部事務組合である。平成4年に旧都南村と盛岡市が合併し、現在に至る。組合の運営管理費は構成する市町が応分の負担をしている。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
施設の老朽化が激しく、また処理量が減少傾向にあることから、施設の更新や組合の今後について議会で質問が出ている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
下水道施設の普及により処理量は減少傾向にあるが、環境に対する意識の高まりから、より一層の環境負荷の軽減が望まれている。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	①し尿処理等の処理を行っている紫波、稗貫衛生処理組合 ②都南地区から排出されるし尿及び浄化槽汚泥等	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 紫波、稗貫衛生処理組合 B. 都南地域のし尿及び浄化槽世帯数 C.	単位 単位 単位	組合 世帯
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) ①組合構成市として事務担当者会議等に出席し、組合の事業等について関係町村と協議した。 ②都南地区から排出されたし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理した。 ③組合運営費の一部を負担した。 ※負担の割合(一般経常費:均等割2/10 利用量割8/10) 23年度計画(23年度に計画している主な活動) ①組合構成市として事務担当者会議等に出席し、組合の事業等について関係町村と協議する。 ②組合運営費の一部を負担する。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 事務局会議等の出席回数 B. 適正に処理されたし尿及び浄化槽汚泥の量 C. 1日当たりのし尿及び浄化槽汚泥の処理量(し尿及び浄化槽汚泥の年間処理量÷処理施設稼働日数)	単位 単位 単位	回 kl kl
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	組合の事業が適正かつ効率的に運営されることにより、対象である都南地域のし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理する。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 適正に処理されたし尿及び浄化槽汚泥の割合(適正に処理されたし尿及び浄化槽汚泥の量÷適正に処理すべきし尿及び浄化槽汚泥の量) 【指標の性格:○上げる ○下げる ●維持する】 B. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】 C. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位 単位 単位	%
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	環境衛生が守られている	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	焼却処理施設での年間処理量(単位:t) 資源ごみ処理施設での年間処理量(単位:t) 粗大ごみ処理施設での年間処理量(単位:t) 生活公害に関する苦情件数(単位:件) 市営墓園利用率(市営墓園使用区画数/市営墓園墓地数)(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	紫波、稗貫衛生処理組合	組合	1	1	1	1	1	1	28年度 1
対象 指標B	都南地域のし尿汲取り及び浄化槽世帯数	世帯	6,083	6,117	6,117	6,117	6,117	6,117	28年度 6,117
対象 指標C									年度
活動 指標A	事務局会議等の出席回数	回	10	12	12	6	6	6	28年度 6
活動 指標B	適正に処理されたし尿及び浄化槽汚泥の量	kl	13,261	12,686	12,456	12,607	12,456	12,456	28年度 12,456
活動 指標C	1日当たりのし尿及び浄化槽汚泥の処理量(し尿及び浄化槽汚泥の年間処理量÷処理施設稼働日数)	kl	36.3	34.8	34.1	34.5	34.1	34.1	28年度 34.1
成果 指標A	適正に処理されたし尿及び浄化槽汚泥の割合(適正に処理されたし尿及び浄化槽汚泥の量÷適正に処理すべきし尿及び浄化槽汚泥の量)	%	100	100	100	100	100	100	28年度 100
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	62,875	63,850	93,303	81,991	89,184	89,184	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	62,875	63,850	64,464	53,151	59,821	59,821	*****
	⑧その他	千円			28,839	28,840	29,363	29,363	*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	62,875	63,850	93,303	81,991	89,184	89,184	*****
延べ業務時間数		時間	100	100	100	100	100	100	*****
職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)		千円	400	400	400	400	400	400	*****
トータルコスト(A)+(B)		千円	63,275	64,250	93,703	82,391	89,584	89,584	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 組合が適正かつ効率的に運営されるよう働きかけることにより、し尿及び浄化槽汚泥の適正処理が推進され、生活環境の保全に結びつく。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他 理由:
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: より効率的かつ環境への負荷が少ない処理を行うことができるよう、施設のあり方を検討する必要がある。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 都南地域から発生するし尿、汚泥の適正処理が出来なくなる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 盛岡地区衛生処理組合事務事業、盛岡北部行政事務組合事務事業 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: 各施設が地域内の処理人口を基に施設整備していることから、現状における各組合の処理量では、直ちに統廃合することはできないが、将来的な広域処理に向けて、現在、検討・協議を行っている。
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない	その内容: 組合の運営が適正かつ効率的に行われるよう働きかけることにより、事務費の削減が見込まれる。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 市の担当者は1人であり、従事時間の大半は会議等の出席時間であることから、人件費の削減余地はない。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 都南地区における「し尿処理が必要な区域」の全体に対して処理できる体制を整えている。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 受益者負担の観点から、処理手数料の適正な負担のあり方を検討する余地がある。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 施設の老朽化が進んでいることから、今後のより効率的な処理体系の構築について構成市町間で協議、検討する。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 盛岡地域(盛岡地区衛生処理組合事務事業)、玉山区地域(盛岡北部行政事務組合事務事業)と連携を図り、事務の改善を行う必要がある。また組合及び構成市町の共通認識の下、事務の効率化を図る必要がある。</p>
---------	---

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>組合の適正な運営について事務局会議等で協議を行なった。今後の運営等について、引続き構成市町と組合で協力して協議を進めていく必要がある。</p>					
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携					
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止						
<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>一部事務組合の運営事務であることから現状維持とする。ただし、施設の老朽化や処理量の減少等の課題があることから、施設の解体と今後の組合運営について詳細について引続き協議していくとともに、効率的な運営について構成市町と協議していく。</p>							